

FUJI BUSINESS REPORT

FUJI ビジネスレポート

第54期

2018年4月1日から2019年3月31日まで

夢見る人に次々と。
ヒト味違う
“オモシロ”さ！



『変わる挑戦』を通じて 環境変化への対応力を備え、 さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループは今までの常識や慣習にとらわれず、自らが変化に順応する『変わる挑戦』を掲げ、ファンの皆様、パチンコホール様のさまざまなニーズに対応した、魅力あふれる商品の提供をめざしております。

経営環境の急速な変化にも柔軟に対応し、さらなる成長に向けて取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 井上 孝司

市場動向と2019年3月期の総括

Q1 当業界の現状と重点課題の達成状況を含め、総括をお願いします。

A1 新たな取り組みによる成果を得るとともに、対処すべき課題の克服に向けて一層の強化を図ってまいります。

当社グループでは「変化の時はチャンス」ととらえ、『変わる挑戦』をテーマとして、「市場環境の変化への対応力」と「利益体質の強化」に取り組んでまいりました。

まず「市場環境の変化への対応力」につきましては遊技機市場において今後本格化する新規則機の商戦を見据え、パチンコ遊技機にて旧規則機で実績あるタイトルの甘デジタイプに「設定機能」を備え、新規則機ならではの特徴を活かした機種を他社に先駆けて市場投入しました。当社の新規則機を通じてパチンコホール様に設定付パチンコの存在を認識していただくうえで、よい手応えを得られたものと考えております。

また、当社のセカンドブランドである株式会社JFJから初のパチンコ遊技機を発売し、藤商事グループとしての販売戦略を展開するなど、新たな取り組みの成果も得られました。

一方で「利益体質の強化」につきましては3月に発売を予定していたパチンコ新規則機「P緋弾のアリアⅢ 設定付」の発売時期を翌期に変更したことなどにより販売台数が減少し、業績計画を下回る実績となりました。

また、デジタルコンテンツ事業につきましては、ゲームアプリ第3弾「23/7 トゥエンティ スリー セブン」の運営状況などをふまえて、2018年12月末にてサービスを終了させていただきました。

このような結果に対して当社グループとしましては、厳しい事業環境の中でも着実に利益を生み出せる体制づくりを課題として認識し、各事業においてさらなる取り組みの強化と改善を図っていく考えです。

2020年3月期の取り組み

Q2 次期の見通しについてお聞かせください。

A2 遊技機事業では新規則機の市場拡大に対応した販売戦略を展開してまいります。

まず遊技機事業では、昨年度に取り組みました「新規則機市場への足場固め」を活かして新規則機のシェア拡大に向けて本腰を入れる年となります。パチンコ遊技機では主力スペックを軸に、ホラージャンルなどで実績あるタイトルを中心としたラインナップを展開することにより、販売台数を確保してまいります。

また、パチスロ遊技機につきましても、パチンコホール様の入替ニーズに対応し、最適なタイミングでパチンコとのタイアップ機種を投入してまいります。

このような取り組みを通じて、市場環境の変化にも柔軟に対応しつつ、稼働力を備えた商品性の高い遊技機を安定的に投入することにより、販売台数を確保してまいります。

ゲームアプリにつきましては、第4弾のゲームを鋭意、制作を進めているところです。キャラクターを活かしたゲームシナリオに加えて、遊び方にマッチングした新たな収益モデルを採り入れたゲームを2020年前半までにリリースし、事業の収益化を図る考えです。

株主還元

Q3 株主還元策についてお聞かせください。

A3 安定・継続した利益還元を通じて、信頼される企業を目指します。

当社は、安定・継続した配当を基本方針としつつ、経営成績および配当性向などを総合的に勘案して実施してまいりたいと考えております。2019年3月期の1株当たり配当金につきましては、25円の間配当を実施済みであり、期末配当金につきましては、25円とさせていただきます。

今後とも株主の皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

業績ハイライト

販売台数 **80,400** 台
(パチンコ遊技機・パチスロ遊技機合計)

売上高 **27,971** 百万円

営業利益 **1,337** 百万円

経常利益 **1,499** 百万円

当期純利益 **796** 百万円

次期の重点課題

新規則機市場の開拓による販売台数・シェアの拡大

パチンコホール様の新規則機への入替ニーズに対応し、主力タイトルを中心としたラインナップによる販売台数・シェアの拡大

ゲームアプリ第4弾のリリースと事業収益化

キャラクターやゲームシナリオをはじめ、新感覚のコンセプトを備えたゲームアプリ創出によるユーザーの獲得

藤商事『変わる挑戦』シリーズ連載

『月刊アミューズメントジャパン』にて、当社のあゆみや機種開発への取り組み、「パチンコリング」に関する経営陣へのインタビュー記事がシリーズで連載されましたので下記のリンク先より、ぜひご覧ください！

第1回 新生「パチンコリング」で業界の未来を拓く

代表取締役社長 井上孝司

<https://amusement-japan.co.jp/article/detail/10001019/>



第2回 チャレンジ精神究めた新生「パチンコリング」

取締役専務執行役員 米田勝己

<https://amusement-japan.co.jp/article/detail/10001067/>



第3回 「三方よし」を実践し、新規則機市場を開拓

取締役専務執行役員 今山武成

<https://amusement-japan.co.jp/article/detail/10001109/>



「恐怖」は原点へ 新時代の「リング」誕生



© 1998「リング」「らせん」製作委員会
© 2000「リング0」製作委員会

PRING バースデイ 呪いの始まり 設定付 (2019年8月導入予定)

「リング」の本質的な魅力である怖さ、わかりやすさといった原点に立ち返るとともに、常にチャレンジ精神を持って取り組む「変わる挑戦」による付加価値をプラスした新生「パチンコリング」が新規機種として、いよいよホールに登場します！



「リング」最大の魅力 「呪いの手ギミック」

「CRリング 呪いの7日間」で好評を得た「呪いの手ギミック」はシリーズ最大級を搭載。シンプルかつインパクトのある演出を実現！



新たな最恐デバイスの登場

操作可能な新ギミック「恐怖の電話」が登場。「恐振動」「ロック」「エア」など、多彩な5つの機能でさらなる恐怖を演出！

「リング」誕生



リアルな息遣い



静けさの中の恐怖



ホンモノの臨場感



「リング」シリーズ 初のALL実写!!



開発者担当者の意気込み

本作では大ヒットした「CRリング 呪いの7日間」に立ち返って良い部分を踏襲し、そこに「変わる挑戦」による付加価値を付加することで新たなリングを生み出すこと、つまり「生まれ変わる恐怖」をコンセプトに掲げ開発を進めました。

演出においては「リング」シリーズ初の全編実写化を実現し、実写ならではの映像で真の恐怖をリアルに体験いただけるようになっています。また映像とリンクし、音・振動・触覚で恐怖を伝播させる「恐怖の電話」によって「自分にも恐怖の電話がかかってくる恐怖」を体感して頂き、大当たりへの期待感への高まりを感じて頂ければと思います。

昨今、パチンコがどんどん複雑化してきています。

そこで本作のゲーム性につきましては、「パチンコリング」の本来の良さである「手落下」に特化して分かりやすさを追求しました。これにより、幅広いユーザー層に楽しんでいただける仕上がりになりますので、より多くのパチンコファンの皆様に新生「パチンコリング」を体感いただければと願っております。



決算のポイント

販売台数の減少により大幅減収ながら、コスト管理による原価低減や研究開発費の負担減少などにより、利益を確保しました。

主な発売機種

Main Lineup

パチンコ



CRリング 呪縛 RUSH
恐怖×歓喜×至福をあなたに。

印象的な「真子の手役物」をはじめ、アイキャッチ・演出すべてが「リング」史上最恐の仕上がりとなった当機種。「リング」シリーズ初の「小当りRUSH(呪縛RUSH)」による終わらない恐怖体験をご堪能いただけます。

©1999鈴木光司 発行 株式会社KADOKAWA 角川書店
©1998「リング」シリーズ製作委員会
©1999「リング2」製作委員会

販売台数
16,300台
2018年7月発売



PA地獄少女 宵伽
新規則対応機 第1弾

当社初となる新規則対応機として登場。6段階設定機能による奥深いゲーム性をお楽しみいただけます。「CR地獄少女 宵伽(よいのとき)」では限定公開していた「怨み晴らしストーリー」を最初からすべて公開するなどファン必見の演出にも注目。

©地獄少女プロジェクト/宵伽製作委員会

販売台数
6,400台
2018年8月発売

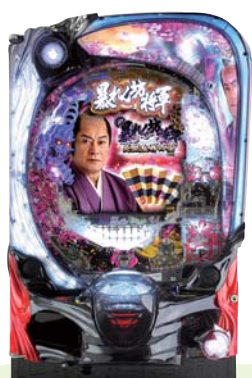


CR緋弾のアリアAA
ヒト味違う「AA」

当社のセカンドブランドJF初のパチンコ遊技機。若年層を中心に根強い人気を誇る「緋弾のアリア」シリーズのスピノフ作品「緋弾のアリアAA」をモチーフにした当機種では、「Battle Stock System」による爽快な打ち心地をお楽しみいただけます。仲間が集まるほど大当たりへの期待度が高まる演出は必見です。

©2015 赤松中学・KADOKAWA刊/ProjectAA

販売台数
13,100台
2018年10月発売



P暴れん坊将軍 炎獄鬼神の怪
江戸に巣食う「鬼」を成敗!

老若男女に愛される「暴れん坊将軍」に怪談要素を採り入れた当機種は、分かりやすいゲーム性のミドルタイプと新規則機ならではの2段階設定付ライトミドルの2スペックで登場。江戸に災いをもたらす「鬼」を八代将軍徳川吉宗が成敗する爽快なオリジナルストーリーをお楽しみいただけます。

©東映

販売台数
12,300台
2019年1月発売

パチスロ



パチスロ FAIRY TAIL
筐体外へせりあがる「FAIRY VISION」は必見!

真島ヒロ原作の大人気ファンタジー「FAIRY TAIL」がパチスロにも登場。個性豊かなキャラクターたちによる手に汗握るバトル演出で「FAIRY TAIL」の世界観をご堪能いただけます。ART「FAIRY TIME」に突入するとダイナミックに筐体外にせりあがる液晶のインパクトで驚くこと間違いなし!

©真島ヒロ/講談社
©真島ヒロ・講談社/フェアリーテイル製作委員会・テレビ東京

販売台数
7,000台
2018年4月発売



パチスロ 美ラメキ!
天国の「常夏CHANCE」を狙え!

常夏の美しい海と南国少女「トコちゃん」をモチーフにした当機種は、分かりやすいゲーム性に加え、明るく楽しい南国を想像させる仕上がりとなっております。3種のボーナスと「常夏CHANCE」による大量出玉獲得が期待できる機械性能で、幅広いファンの皆様にお楽しみいただけます。

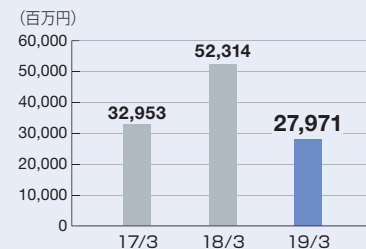
©藤商事

販売台数
4,000台
2018年6月発売

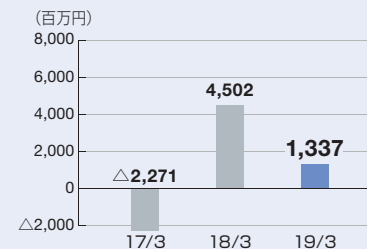
財務の詳細は当社ホームページの「投資家情報」をご覧ください。

藤商事 検索

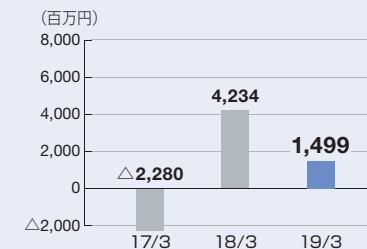
売上高



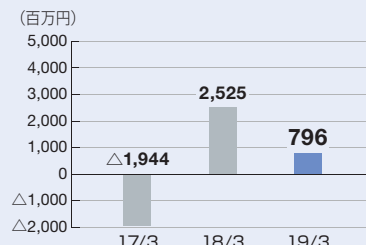
営業利益



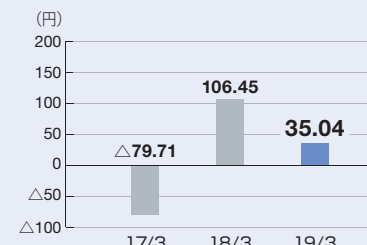
経常利益



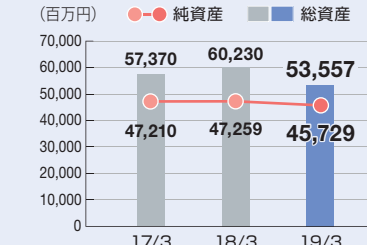
当期純利益



1株当たり当期純利益



純資産/総資産



貸借対照表

単位:百万円

科目	2018年3月期 (2018.3.31現在)	2019年3月期 (2019.3.31現在)
資産の部		
流動資産	43,496	34,473
固定資産	16,734	19,084
有形固定資産	9,070	8,604
無形固定資産	329	305
投資その他の資産	7,334	10,174
資産合計	60,230	53,557
負債の部		
流動負債	11,244	6,095
固定負債	1,727	1,732
負債合計	12,971	7,827
純資産の部		
株主資本	46,848	45,332
その他	410	396
純資産合計	47,259	45,729
負債純資産合計	60,230	53,557

損益計算書

単位:百万円

科目	2018年3月期 (2017.4.1~2018.3.31)	2019年3月期 (2018.4.1~2019.3.31)
売上高	52,314	27,971
売上原価	29,222	13,417
売上総利益	23,091	14,553
販売費及び一般管理費	18,589	13,215
営業利益	4,502	1,337
営業外収益	184	223
営業外費用	452	62
経常利益	4,234	1,499
特別利益	2	0
特別損失	11	36
税金等調整前当期純利益	4,225	1,464
法人税、住民税及び事業税等	1,623	352
法人税等調整額	76	315
当期純利益	2,525	796

キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	2018年3月期 (2017.4.1~2018.3.31)	2019年3月期 (2018.4.1~2019.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,440	△1,874
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,234	△519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,596	△2,312
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,609	△4,706
現金及び現金同等物の期首残高	20,794	26,403
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	114
現金及び現金同等物の期末残高	26,403	21,810

2020年3月期業績予想

	売上高	営業利益	経常利益
通期	百万円 %	百万円 %	百万円 %
通期	46,000 64.5	3,500 161.6	3,500 133.4
	当期純利益	1株当たり当期純利益	1株当たり年間配当金
通期	百万円 %	円 銭	円 銭
通期	2,300 188.8	102.70 (合計)	50.00

(%表示は、対前期増減率)
(配当金は、中間・期末各25円を予定)

会社概要

設立 1966年10月1日
 本社 大阪市中央区内本町一丁目1番4号
 従業員数 462名
 事業内容 遊技機(パチンコ・パチスロ機)の
 開発・製造・販売
 デジタルコンテンツの企画・開発・
 販売・配信
 連結子会社 株式会社JFJ

役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役会長 松元邦夫
 代表取締役副会長 松元正夫
 代表取締役社長 井上孝司
 取締役 米田勝己
 取締役 今山武成
 取締役 當仲信秀
 取締役 松下智人
 取締役 坪本浩一郎
 常勤監査役 水嶋延和
 常勤監査役 上垣内崇夫
 監査役 川島育也

事業所

名古屋事業所(名古屋工場および開発部)
 東京開発事業所
 仙台支店 札幌営業所 神戸営業所
 埼玉支店 青森営業所 高松営業所
 東京支店 高崎営業所 熊本営業所
 名古屋支店 千葉営業所 鹿児島営業所
 大阪支店 横浜営業所
 広島支店 静岡営業所
 福岡支店 金沢営業所

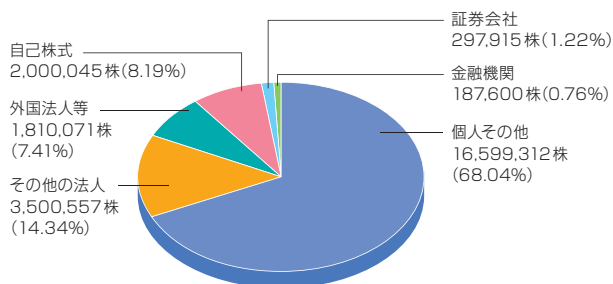
株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
 その他必要がある時は、予め公告して定めた日
 株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人
 事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式の状況

1) 発行可能株式総数 80,000,000株
 2) 発行済株式の総数 24,395,500株
 3) 株主数 7,181名

所有者別株主分布



4) 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松元 邦夫	5,656,000	25.25
松元 正夫	5,562,600	24.83
株式会社松元ホールディングス	2,900,000	12.94
松元 香揚子	700,000	3.12
サン電子株式会社	290,800	1.29
藤商事従業員持株会	262,000	1.16
松元 恵子	260,000	1.16
吉田 嘉明	217,000	0.96
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	204,416	0.91
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	142,700	0.63

(注) 1. 当社は、自己株式を2,000,045株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。